

千円を追加し、収益的支出  
予算の総額を11億3千26  
7万2千円とするものです。  
主なもの  
・消火栓維持管理費  
190万円増



▶消火栓マンホール

資本的収入  
既定の予算に2万8千円  
を追加し、資本的収入予算  
の総額を8千948万1千  
円とするものです。

主なもの  
・広域化対策出資金増  
資本的支出

既定の予算から26万7千  
円を減額し、資本的支出予  
算の総額を2億4千523  
万8千円とするものです。

主なもの

・4月の人事異動等に伴う  
人件費減

請願

障がい者の福祉・医療サ  
ービスの利用に対する「定  
率（応益）負担」の中止を  
求める請願

請願事項

施設利用者に対しては、「  
定率（応益）負担」以外  
に、食費等が全額自己負担  
となり、「補足給付」など  
の措置があっても負担の不  
安は解消されず、退所を余  
儀なくされる問題もつまれ  
ています。こうしたことで

「地域移行」されることは  
大きな問題といわなければ  
なりません。「定率（応益）  
負担」制度の導入は、障害  
者の生活実態とは相容れ  
ず、なによりも社会福祉の  
理念を根底から否定するも  
のです。なぜ障がい者のサ  
ービス利用が「益」なのか、  
納得できる説明がない以  
上、この負担制度の抜本的  
な見直しが必要であり、と  
りわけ以下の事項を早急に  
具体化されるよう、地方自  
治法第99条の規定により、  
国への意見書の提出を要望

するものであります。  
1. 福祉・医療サービスの  
利用に対する「定率（応益）  
負担」は中止すること。  
2. とりわけ、住民税非課  
税世帯からの利用料徴収は  
早急に中止すること。  
3. 施設利用者に対する食  
費・水光熱費等の全額自己  
負担は中止すること。

議員の辞職

石橋輝勝議員は、11月26  
日執行の八街市長選挙立候  
補のため、11月19日をもつ  
て議員辞職となりました。

意見書を提出しました

東関東自動車道（仮称）酒々井インターチェンジ及び  
アクセス道路整備等の早期完成に関する意見書

東関東自動車道（仮称）酒々井インターチェンジについては、周辺  
道路の渋滞緩和等を図り、北総地域住民の利便性の向上と国際空港機  
能を活かした地域産業の発展や地域経済の活性化に寄与するインター  
チェンジとして、設置が決定されたところであります。この東関東自  
動車道への酒々井インターチェンジの設置実現は、道路計画当時の  
周辺の市町村の悲願であり、設置決定にあたりましては、千葉県をは  
じめ関係機関のご支援と特段のご配慮を賜り衷心より厚く御礼申し上  
げます。

酒々井インターチェンジは、富里インターチェンジを補完して国道  
296号、国道409号及び主要地方道富里酒々井線を利用する周辺市町村  
からの新しい利用が期待できると共に、広域的な道路ネットワークの  
形成や周辺市町村の活性化を図るための契機となる重要な都市基盤で  
あります。

つきましては、酒々井インターチェンジの早期完成と併せて、国・  
県道とネットワークを形成する接続道路の早期整備が必要であり、周  
辺道路の計画立案や整備等について、早期に実現されるよう要望いた  
します。特に、インターチェンジ南側から主要地方道富里酒々井線へ  
のアクセス道路は、国道296号の渋滞緩和と周辺市町村の地域活性化に  
不可欠であることから、早期完成に向けてご支援を要望すると共に主  
要地方道富里酒々井線の整備促進を要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成18年12月20日

八街市議会議長

千葉県知事 堂本 暁子 様

常任委員会及び議会運営委員会の構成

H18.12.11現在

常任委員会	総務	教育民生	建設	経済環境	議会運営
委員長	鯨井眞佐子	新宅雅子	会嶋誠治	加藤弘	山本邦男
副委員長	山本義一	山本邦男	北村新司	中田眞司	押尾巖
委員	誠和会	(山本義一)	(山本邦男)	古川宏史	山本義一
			横田義和	(中田眞司)	(山本邦男)
			小高良則	湯淺祐徳	北村新司
	やちまた21	小澤定明	押尾巖	(加藤弘)	(押尾巖)
		山本正美			会嶋誠治
公明党	(鯨井眞佐子)	(新宅雅子)	京増良男	川上雄次	京増良男
日本共産党	右山正美	丸山わき子	京増藤江		丸山わき子
新世紀			伊藤高明	小川邦夫	伊藤高明

( )は正副委員長